

ご縁の「縁」+楽しむという意味の英語「ENJOY」=「縁じょい」つながりながら楽しもうという取り組みです。

主催／宮代町健康介護課・宮代町社会福祉協議会

あなたとつくる認知症カフェ ボランティア講座を開催



令和6年11月22日(金)福祉交流館すてっぴ宮代にて、作業療法士の吉川亮平氏と、地域包括支援センター職員で保健師の箕輪優祐氏を講師としてお招きし、**認知症に関連する講義と認知症カフェ(オレンジカフェ)のボランティア募集**を行いました。

認知症に関する現状や、具体的な対応方法等を医学的知識や各自の経験を交えて話しました。また、今回は受講者全員に**埼玉県認知症サポーター証**を授与しました。

“認知症カフェ(オレンジカフェ)”とは?



誰もが気軽に参加できる「**つどいの場**」です。認知症の人やその家族どうしが情報交換するだけでなく、医療や介護の**専門職に相談**ができ、地域の人との**交流の場**になっています。



【開催情報】
毎月第3金曜日
午前9時30分～11時30分
地域包括支援センターもみの木
◀カフェ紹介動画

認知症は本人の自覚が無く進行することが多く、**受診した時には症状が進んでいたという事も少なくありません**。認知症かもしれないと不安だけど、相談先や受診医療機関はどこへ行ったらいいのかわからないなど、ご本人やご家族でお困りのことがありましたら、些細なことでも構いませんので**地域包括支援センターもみの木(0480-38-6155)へご相談ください。(箕輪優祐氏)**



保健師
箕輪優祐氏
みのわ ゆうすけ



作業療法士
吉川亮平氏
よしかわりょうへい

“認知症サポーター証”とは?



「**認知症サポーター証**」は、もらったからといって、何か特別な活動を求められるわけではありません。認知症サポーターの役割として、日常生活の中で認知症の人

と出会ったときに、**適切な対応**をすることで、その人の**尊厳を損なうことなく**、認知症の人とそのご家族を見守り、応援者となることが期待されています。

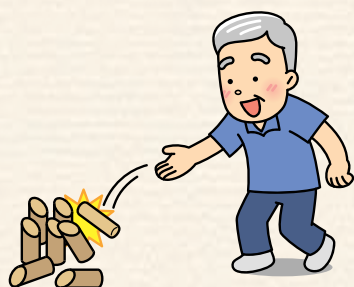
講師インタビュー

今回の講座は、認知症を知らない方にとって「**変な病気**」「**よくないもの**」など、マイナスイメージがあれば、**その気持ちを払拭したい**という気持ちで講座に臨みました。受講者の皆さんから想像以上の反応があり、**参加前と後では明らかに表情に変化がありました**。認知症に関するボランティアについての質問に、多くの方が今後もお手伝いをしてみたいという返事があり、関心の高さを実感しました。(吉川亮平氏)

西原自然の森フェスタ&すてっぷまつり2024に 「縁じょい支え合いチーム」が参加しました!

モルック体験

“モルック”とは?



「モルック」は、木の棒を投げて数字が書かれたピンを倒し、合計50点を目指すフィンランドのゲームです。簡単なルールで小さい子どもから大人まで楽しめます。戦略と運が大事なスポーツです!

☀️ お手伝いポイント

- 簡単なルール説明
- 点数確認
- スタート時のピンの配置



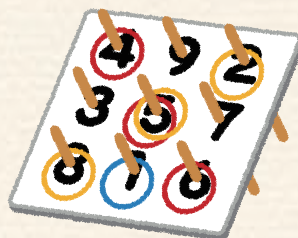
お手伝いでの 参加者にインタビュー

モルックは、ボーリングがブームだった私たち世代には、ピンに向かって投げるところが似ていて、夢中になった記憶を思い出します。体験者にモルックの楽しさを共感してもらえた時のやりがいは、何とも言えない喜びです!年代の違う方と一緒に時間を過ごすのは、たくさん元気がもらえるので、ぜひ一緒に参加してみませんか?(吉田シゲ子さん)



輪投げ体験

輪投げのルール



輪投げは、点数のあるマトに投げます。1つだと当てたマトの点数、タテ・ヨコ・ナナメに3つそろえると、マトの点数に関係なくビンゴで30点!



☀️ お手伝いポイント

- とても簡単なルール説明
- 点数確認



今年も11月に開催予定です。この縁じょい通信をご覧いただいている皆さん、いろんな方とモルックや輪投げを通じてお手伝いしながら、楽しい時間を過ごしませんか?このイベントは他にも町内の活動団体(者)が参加しますので、様々な活動を知る機会にもなります。「縁じょい支え合いチーム」は、身近な活動につながりたい方を応援します!

【問合せ】宮代町健康介護課高齢者支援担当 0480-34-1111(内線383)